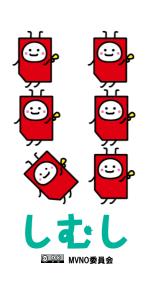
### 青少年のICT活用のためのリテラシー向上に関するWG(第2回)資料

# MVNO各社 申込み率及び有効化措置率について

2023年3月17日

テレコムサービス協会 MVNO委員会



## MVNO各社のフィルタリングサービス提供状況について

- ■フィルタリングサービスの申込率の状況
  - > 申込率及び青少年利用率:

第3四半期 2022年10月1日~2022年12月31日

▶ 申込率:フィルタリング申込数÷青少年利用者登録数

▶ 有効化措置率:有効化措置数÷フィルタリング申込数

▶ 青少年利用率:青少年利用者登録数÷全契約数

#### > 有効化措置率:

第3四半期 2022年7月1日~2022年12月31日

- ※各社の数値は、自社で提供しているフィルタリングサービスのみをカウント。OSフィルタリングサービスはカウント外。
- ※業界合算値は、青少年利用が0件の事業者も含めた17社の平均値となっております。

エヌ・ティ・ティレゾナント社注釈

- 昨年7月度より、NTTコミュニケーションズ社より NTTレゾナント社へ事業移管されており、第一 四半期は、NTTコミュニケーションズ社の数値。 また、NTTコム社は、同社は端末販売をしてお らず有効化義務対象外
- 自社提供のフィルタリングサービスのみ集計

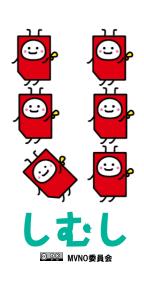
	申込率		有効化措置率			青少年利用率			/ <del>**</del>		
	第3四半期	第2四半期	第1四半期	第3四半期	第2四半期	第1四半期	第3四半期	第2四半期	第1四半期	備考	
業界合算値	34.8%	30.9%	32.3%	38.6%	36.7%	36.5%	2.2%	2.5%	3.2%		
インターネットイニシアティフ゛	86.5%	88.6%	86.7%	24.1%	26.0%	30.4%	0.4%	0.3%	0.3%		
エヌ・ティ・ティレソ゛ナント	18.6%	19.1%	22.0%	20.0%	22.6%	27.2%	1.9%	2.9%	3.4%	※上部欄外に注釈で記載	
オフ° テーシ゛	31.8%	31.5%	34.0%	23.7%	31.3%	28.1%	4.1%	3.9%			
ヒ゛ック゛ローフ゛	65.9%	53.3%	52.1%	34.2%	68.9%	60.1%	2.4%	2.4%	2.7%		
イオンリテール	89.5%	45.5%	24.2%	63.9%	68.8%	61.5%	2.7%	3.1%	5.6%	有効化率ではなくアクティベート率	
ニフティ	23.8%	16.0%	15.6%	44.4%	44.4%	72.2%	9.8%	13.4%	16.4%		
ΤΟΚΑΙϽミュニケーションス゛	9.7%	17.0%	17.5%	58.5%	46.3%	60.6%	3.1%	3.4%	4.3%		
JCOM	74.5%	30.6%	47.0%	31.2%	29.2%	29.2%	2.2%	5.1%	5.1%		
日本通信	10.8%	_	_	100.0%	-	_	5.6%	_	-		
近鉄ケーフ゛ルネットワーク	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	1.9%	2.0%		

### 青少年のICT活用のためのリテラシー向上に関するWG(第2回)資料

# フィルタリングサービス利用促進に向けた MVNO業界の取組みについて

2023年3月17日

テレコムサービス協会 MVNO委員会



## MVNO独自ガイドラインへの対応状況(ヒアリング結果)

2021年8月に改定した『MVNOにおける青少年へのフィルタリングサービスの加入奨励に関する指針』に対する 各社の履行状況について15社(前回13社)※より回答を得た。

各項目において、対応が進んでおり、引き続き各社へ対応状況について、定期的に確認を行い、フィルタリングの利用促進を図るためガイドラインへの遵守を依頼していく。

※前回の13社の内12社は同じ事業者、3社が新たな事業者。前回回答いただいた1社が今回は未回答。

( )内は前回

ガ-	イドライン追加項目	実施済み	実施予	定	<b>k定</b>	予定なし
>	使用者確認の徹底について 青少年利用のスマホでのフィルタリングサービスの利用率向上に向け、青少年に関わらず、全ての契約者へ使用者確認及び使用者登録を実施する旨を追加。	11社 (10社)	1社 (1社)		3社 2社)	0社 (0社)
>	申込率改善への取組について オンライン申し込みや利用手続の際には、フィルタリングサービスの申 込み有無が契約者による選択ではなく、予め申し込み有となる手 順とすることを追加。	3社 (3社)	3社 (2社)		3社 3社)	1社 (0社)
ガ-	イドライン追加項目	記載済み	記載予	定	<b>た定</b>	予定なし
>	子供と共有する場合の注意喚起 低年齢層の子供と共有する場合を考慮して、重要事項説明書等への注意喚起など、契約手続き時に保護者がフィルタリングの必要性を認識できるよう取り組む内容を追記。	12社 (11社)	3社 (2社)	0社 (0社)		0社 (0社)
ガー	イドライン追加項目	実施済み	実施予定	未定	実施困難	野定なし
<b>&gt;</b>	フィルタリングの利用向上への取組について オンライン契約の場合、有効化措置を保護者自身に実施いただく必要があり、また、有効化措置の実施有無については、保護者からの申告となるため、事業者が自身でアクティベート状況を確認できるよう努力する内容を追加。	場合、有効化措置を保護者自身に実施いただく 6社 3社 有効化措置の実施有無については、保護者から (5社) (1社)		3社 (1社)	3社 (6社)	0社 (0社)

## MVNO独自ガイドラインへの対応状況(未対応等の理由)

ガイドラインへの対応状況ヒアリングおいて、「未定」及び「予定なし」などの回答事業者に対して、理由をヒアリングし、以下の通り回答を得た。

問題点	内容
使用者確認の徹底について         •未定 : 3社         •予定なし : 0社	<ul><li>■未定の理由</li><li>・利用規約上、青少年の利用、及び契約者以外の利用を認めていないため未対応だったが、使用者確認、及び情報の登録の実施については検討中。</li><li>・MNOの低価格プランなどにより、競争環境が激しく、開発コストの捻出が難しい。</li></ul>
<b>申込率改善への取組について</b> •未定 : 8社 •予定なし : 1社	<ul> <li>■未定の理由</li> <li>・利用規約上、青少年の利用を認めていないため未対応だったが、申込率の改善について検討中。</li> <li>・システム対応が必要となるため今後対応予定</li> <li>・オンライン手続き画面の構成ではすぐに実現することが困難であるため、要件を満たす適切な画面遷移となるよう検討中。</li> <li>・MNOの低価格プランなどにより、競争環境が激しく、開発コストの捻出が難しい。</li> <li>・他社提供サービスの利用を案内しているため。</li> <li>・申込インターフェース画面の改修を含めて検討中。</li> <li>・予め「申し込む」が選択されていると、お客さまがその点を認識することなく申し込みが完了することになる恐れがあるため。</li> <li>■予定なしの理由</li> <li>・オンラインによる受付を実施していないため。</li> </ul>
<u>フィルタリングの利用向上への取</u> <u>組について</u> •未定 : 3社 •予定なし : 0社	<ul> <li>■未定の理由</li> <li>利用規約上、青少年の利用を認めていないため有効化措置が必須ではないため。</li> <li>提供しているアプリケーションは複数のセキュリティ対策機能があり、仕様上、フィルタリング機能が有効となったかを確認することは困難であるが、アプリケーション自体のアクティベート状況の確認は可能であるため、アプリケーションが未アクティブの契約者に対して利用を促すことを検討中。</li> <li>ベンダーと連携ができていないため。</li> </ul>

## 各社の取り組みについて①

## ■JCOM株式会社

① 下記URLにて検討中のお客さまにあんしんフィルターの案内 https://www.jcom.co.jp/service/mobile/option/anshin\_filter/





- ② 既加入者には専用ページにて設定方法を案内 <a href="https://cs.myjcom.jp/anshin\_filter">https://cs.myjcom.jp/anshin\_filter</a>
- ③ 当月加入してあんしんフィルター申込済みで、有効化していないユーザーに、翌月に有効 化喚起のSMSを送付。

## 各社の取り組みについて②

## ■株式会社オプテージ

Web申込の際に登録された利用者が青少年であった場合、フィルタリングの利用を促す画面を表示。また、店舗での申し込みの際に、重要事項説明書にて利用者の確認、およびフィルタリングサービスの提供について説明している。

利用者確認					
	利用者確認	●「青少年インターネット環境整備法」の規定により、本サービスの利用者の確認を実施させていただいております。 本サービスの利用者が、18歳未満の青少年者である場合、保護者はその旨を申告いただく必要があります。			
青少年(18歳未満)の利用について					
	青少年(18歳未満)の 利用について	<ul> <li>●青少年インターネット環境整備法の規定により、保護者には、青少年のインターネット利用の状況を把握・管理し、青少年がインターネットを適切に利用することができるよう努める必要があります。</li> <li>●本サービスを青少年が利用するにあたっては、保護者が不要としない限りフィルタリングサービスの利用を条件とさせていただきます。フィルタリングサービスを利用せずに、青少年がインターネットに接続した場合、有害なサイトに接する恐れや、犯罪その他事件に巻き込まれ、または刑罰法令に触れる恐れがあります。</li> <li>●フィルタリングサービスはインターネット上のウェブサイト等を一定の基準に基づき識別する機能などがあり、青少年にとって有害な情報の閲覧防止に有効です。</li> <li>※リスクを完全に除去するものではありません。</li> <li>●フィルタリングサービスを利用した場合、青少年にふさわしくない情報等、インターネット上の一部情報の閲覧が制限される可能性があります。</li> <li>●一部店舗にて新規契約、または契約変更と同時に本サービスで利用する端末を購入された場合、保護者が不要としない限りフィルタリングサービスの有効化設定を有料にて実施させていただきます。</li> <li>●フィルタリングサービスの利用を不要とする場合は、保護者の方から不要申出の書面を提出いただく必要があります。</li> <li>●本サービスの契約者と主に利用される方が異なる場合であっても、年齢認証サービス(第三者の商品等に係るものを含みます。) は契約者の責任においてご利用いただく必要があります。</li> </ul>			

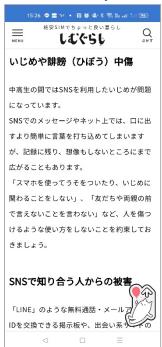
## 各社の取り組みについて③

### ■ビッグローブ株式会社

- ① 店頭用として、フィルタリングの説明チラシを作成。
- ② モバイル利用者向けコンテンツ「しむぐらし」で、青少年フィルタリングに関する記事を掲載
  - ・「ペアレンタルコントロールとは?子どもの安全なスマホ利用にオススメ3選!」 https://join.biglobe.ne.jp/mobile/sim/gurashi/parental\_control/
  - 「格安SIMでもトラブル回避!子どもに伝えたいスマホのルール」
     <a href="https://join.biglobe.ne.jp/mobile/sim/gurashi/smp">https://join.biglobe.ne.jp/mobile/sim/gurashi/smp</a> for kids attention/
  - ・「子供にスマホは持たせるべき?メリット・デメリットと対策を紹介」 https://join.biglobe.ne.jp/mobile/sim/gurashi/tips\_0144/







## 各社の取り組みについて④

### ■イオンリテール株式会社

- ① オリジナルアプリの開発体制 自社専用のフィルタリングアプリの課題改善について、継続したアップデート体制を構築。 顧客ニーズ、及び社会的要請に応えるべく開発を継続している。 ※Android専用であるが、iOS版を2023年4月以降にリリース予定。
- ② 店舗スタッフ向けの勉強会開催 全店舗スタッフを対象にベンダー主催で勉強会を実施。
- ③ 店舗フォロー体制の充実 ベンダー提供の店舗スタッフ専用窓口を開設し、店頭で積極的な加入勧奨を後押し。

### ■株式会社TOKAIコミュニケーションズ

- ① 使用者が18歳未満である場合、サービス申込時に対面ではフィルタリングサービス加入確認書を取得しフィルタリングの必要性を説明し、WEB申し込みでは申込経路上でフィルタリングの必要性を説明している。
- ② サービス申込時に使用者が18歳未満であると回答したユーザに対し、フィルタリングサービスの利用状況をWEB経由で回答するよう、メールで定期配信している。

#### ■ニフティ株式会社

お子さまへのフィルタリングの必要性や、具体的なペアレンタルコントロールの内容等がわかりやすいようなWEB表記による説明を行い、随時内容の更新を行っている。